

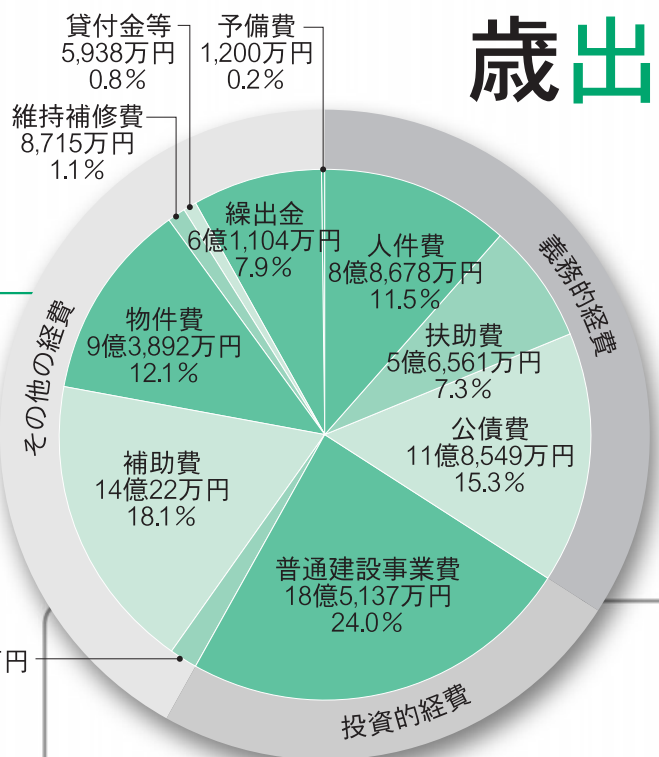
平成28年度 予算の概要

一般会計 77億2,915万円

前年度の当初予算と比較して1.2%増加しました。歳出では、役場本庁舎建設が終了したものの、頓原複合施設、防災行政無線、赤名小大規模改修などの大規模事業を実施するため、普通建設事業費は前年度から微減にとどまっています。歳入では、これらの事業実施に伴う町債の発行を見込んでいます。

歳出の状況

公債費(借金の返済)の歳出全体に占める割合は15.3%で、昨年度から0.4%減少しています。本年度も町債の繰上償還を行い、翌年度以降の公債費の減少に努めます。普通建設事業費の割合は24.0%で、庁舎建設の終了により昨年より1.4%減少していますが、頓原複合施設の建設などを実施するため微減となっています。人件費については、定員管理計画に基づいて適切な職員数に努めると共に、一層の事務経費の節減や効率的な事業実施に取り組み、健全な行財政運営を進めます。



一般会計予算の主な使い道

★新規事業
85億円を超える予算要求がありましたが、事業内容の組み立て等の精査や経常的経費の削減を行い予算を編成しました。

総務関係	11億6,021万円
CATV事業	4,988万円
国道54号活性化事業	462万円
定住促進対策事業	1億3,822万円
新エネルギービジョン推進事業	196万円
地域おこし協力隊活動事業	3,469万円
緑の分権改革推進事業	289万円
飯南高校への支援	4,258万円
小さな拠点づくり推進事業★	600万円
集落支援員活動事業	1,743万円
志津見ダム周辺環境整備	1,620万円
自治振興組織等の活動支援	886万円
町営バスの運行	6,767万円
公共交通機関利用促進事業★	1,276万円

議会関係	6,254万円
公債費	11億8,629万円
予備費	1,200万円

特別会計 総額 30億5,275万円

簡易水道事業は、継続して既存施設の維持修繕を行うとともに、佐見地区の営農飲雑用水の整備、杉戸浄水場の大規模改修などを実施します。下水道事業では、合併処理浄化槽の設置を継続して行うほか、頓原浄化センターの大規模改修、既存施設の維持修繕を実施します。病院事業では、医療機器の更新等を実施します。

特別会計名	予算額	前年度比
国民健康保険事業	6億9,778万円	4.5%減
後期高齢者医療事業	1億7,794万円	4.5%増
介護保険サービス事業	2,870万円	3.3%減
簡易水道事業	4億9,137万円	5.2%増
下水道事業	4億7,261万円	16.4%増
病院事業	11億8,435万円	9.6%減

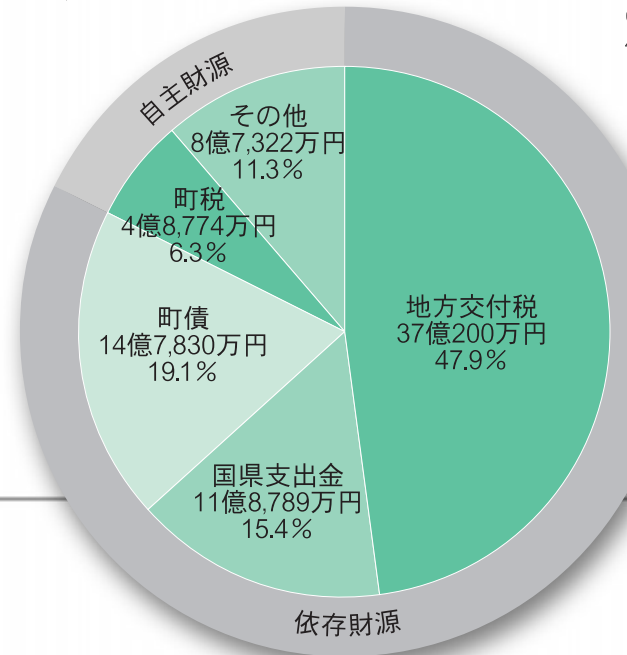
町民1人当たり・1世帯当たり

平成28年4月1日現在 人口:5,115人 世帯:2,073戸

●使用する費用	●負担する税金
1人当たり:151万円	1人当たり:10万円
1世帯当たり:373万円	1世帯当たり:24万円

一般会計・特別会計合せて 107億8,190万円 [前年度比0.3%増]

歳入



歳入の状況

歳入全体に占める地方交付税や国県支出金、町債などの依存財源の割合は82.4%で、歳入の大部分を依存財源に頼っています。町債は、前年度と比較し1千7百万円余の減少、率にして1.2%減少しています。歳入の大部分を占める普通交付税は、国勢調査速報値による人口減少の影響や、町合併に伴う加算分が段階的に縮減される影響で、今後さらに減少していく見込みです。

衛生関係 7億6,643万円

医療従事者確保対策事業	1,609万円
感染症予防事業	1,615万円
健康増進事業	3,617万円
子育て支援(乳幼児健診等)	806万円
飯南病院の運営資金	3億1,557万円

土木関係 8億7,833万円

町道除雪対策	5,351万円
橋梁の長寿命化	3,907万円
町道松本頓原線の整備	1億2,491万円
町道頓原長谷線の整備	5,757万円
通学路の整備	5,633万円
町道角井境線の整備	6,090万円
町道町裏西線の整備	1,355万円
町道頓原寺沢花栗線の整備★	623万円
町道八神千原線の整備★	4,444万円
町道駐車場川原線の整備★	3,718万円
町道路面性状調査事業★	1,250万円
住宅店舗リフォーム等助成事業	250万円
木造住宅耐震診断・改修費助成	258万円
公営住宅長寿命化事業	172万円
公営住宅建設事業	2,800万円

消防関係 5億9,577万円

消防団活動費等	2,811万円
消防施設整備事業	1,984万円
防災行政無線整備事業	3億9,275万円

教育関係 8億3,495万円

奨学基金管理事業	1,020万円
学習支援館運営事業	1,321万円
小学校教育の推進	7,837万円
中学校教育の推進	6,212万円
赤名小学校大規模改修	1億9,770万円
公民館活動の推進	3,116万円
社会教育施設整備事業	2億5,937万円
学校給食の支援	3,796万円

民生関係 12億915万円

福祉活動の推進	3,967万円
老人ホーム入所措置	8,777万円
老人福祉対策の推進	3,516万円
障がい者福祉の推進	1億9,951万円
臨時福祉給付金給付事業	4,150万円
出合い創出事業★	632万円
児童手当支給	6,266万円
保育所運営の推進	2億634万円
子ども等医療費助成事業	1,283万円

農林水産業関係 7億681万円

農作物鳥獣被害防止事業	1,787万円
園芸振興対策事業	975万円
中山間直接支払事業	1億4,454万円
売れる米づくり事業	301万円
環境保全型農業直接支援対策事業	1,934万円
リースハウス団地整備事業	2,376万円
機構集積協力金交付事業	1,051万円
多面的機能支払事業	9,534万円
優良牛確保対策事業	202万円
中山間地域総合整備事業	2,351万円
国土調査事業	5,717万円
木質バイオマス推進事業	476万円
造林事業の実施	6,820万円

商工関係 3億1,667万円

創業支援事業★	1,977万円
地域交流促進事業	2,373万円
森林セラピー推進事業	885万円
観光協会運営事業	3,530万円

平成28年度一般会計当初予算は、収支均衡の予算編成がかなわず、歳入の予算不足から6千7百万円の減債基金繰入金(貯金の取り崩し)を計上しています。しかし、引き続き町債の繰上償還を実施する予定であり、平成28年度末の実質公債費比率は13・7%となる見込みで、健全な財政運営の目安である18%を超えない見込みです。歳入の大半を占める普通交付税の段階的削減にも対応できるよう、引き続き、一層の財政の健全化に努めていきます。

※繰上償還：当初予定していた期限を待たずに町債(借金)を返済すること

■お問い合わせ 企画財政課/電話 76・2864